

コーヒー&シガレッツ (2003)

COFFEE AND CIGARETTES

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 97分

初公開日 2005/04/02

公開情報 アスミック・エース

【キャッチコピー】

コーヒーを一杯
タバコを一服
会話を楽しむ
人生を楽しむ

【解説】

インディペンデントの雄、ジム・ジャームッシュ監督が“コーヒー”と“タバコ”をめぐる11のエピソードを綴った珠玉の短編集。ロベルト・ベニーニ、ケイト・ブランシェット、イギー・ポップ、トム・ウェイツはじめ、個性溢れる俳優やミュージシャンが集い、コーヒーを飲みながら、あるいはタバコを吸いながら、とりとめのない会話を繰り広げてゆく。

本作のプロジェクトはもともと86年にアメリカの人気テレビ番組『サタデー・ナイト・ライブ』のため、ロベルト・ベニーニとスティーヴン・ライトを起用して撮り上げた一編「コーヒー&シガレッツ／変な出会い」が始まり。89年にはジョイ・リー、サンキ・リー、スティーヴ・ブシェミによって2作目「双子」がつけられた。続く93年の「カリフォルニアのどこかで」ではイギー・ポップとトム・ウェイツの顔合わせでカンヌ映画祭の短編部門最高賞も手にしている。以後も10年以上にわたって撮りためられた全11編がここに集結、至福のリラックス・タイムを提供してくれる。

【クレジット】

監督	ジム・ジャームッシュ	Jim Jarmusch	
製作	ジェイソン・クリオット	Jason Kliot	
	ジョアナ・ヴィセンテ	Joana Vicente	
脚本	ジム・ジャームッシュ	Jim Jarmusch	
撮影	トム・ディチロ	Tom D'icillo	
	フレデリック・エルムズ	Frederick Elmes	
	エレン・クラス	Ellen Kuras	
	ロビー・ミュラー	Robby Muller	
美術	マーク・フリードバーグ	Mark Friedberg	
編集	ジェイ・ラビノウィッツ	Jay Rabinowitz	
出演	ロベルト・ベニーニ	Roberto Benigni	「変な出会い」
	スティーヴン・ライト	Steven Wright	「変な出会い」
	ジョイ・リー	Joie Lee	「双子」
	サンキ・リー	Cinque Lee	「双子」
	スティーヴ・ブシェミ	Steve Buscemi	「双子」
	イギー・ポップ	Iggy Pop	「カリフォルニアのどこかで」

トム・ウェイツ	Tom Waits	「カリフォルニアのどこかで」
ジョー・リガーノ	Joe Rigano	「それは命取り」
ヴィニー・ヴェラ	Vinny Vella	「それは命取り」
ヴィニー・ヴェラ・J r	Vinny Vella Jr.	「それは命取り」
ルネ・フレンチ	Renee French	「ルネ」
E・J・ロドリゲス	E.J. Rodriguez	「ルネ」
アレックス・デスカス	Alex Descas	「問題なし」
イザック・ド・バンコレ	Isaach De Bankole	「問題なし」
ケイト・ブランシェット	Gate Blanchett	「いとお同士」
メグ・ホワイト	Meg White	「ジャック、メグにテスラコイルを見せる」
ジャック・ホワイト	Jack White	「ジャック、メグにテスラコイルを見せる」
アルフレッド・モリナ	Alfred Molina	「いとお同士？」
スティーヴ・クーガン	Steve Coogan	「いとお同士？」
G Z A	GZA	「幻覚」
R Z A	RZA	「幻覚」
ビル・マーレイ	Bill Murray	「幻覚」
ビル・ライス	Bill Rice	「シャンパン」
テイラー・ミード	Taylor Mead	「シャンパン」
マイケル・ホーガン	Michael Hogan	